

岡山の鶏卵 出荷の問題点（その1）

現在京阪神の市場へ各地から年間3百数十万ケースの鶏卵が出荷されているが、そのうち岡山県は約24%程度を占め、第1位の実績を示し、全額にして20億にも達している。

しかし数量的に優位を誇る岡山の鶏卵も、その品質の点においてはまだまだ改善を要する面もあるわけで、今後とも品質改善に対する真剣な努力を払っていかなければ、市場での人気を落し、取引に不利な結果を招く恐れもある。特に地元大阪府の養鶏の発展はめざましく、大羽数飼育の専業養鶏は他県の大きな脅威となっている。鮮度においても夏場には、毎日出荷される地元の鶏卵には、旅物は到底太刀打ちできない現状である。

そこで阪神市場における荷受側の代表者に岡山県から出荷された鶏卵の評判や改善点について、色々聞いてみることにした。

岡山県の鶏卵の共同出荷量の大半は経済連扱となっているが、まず、この系統荷受機関である全販連大阪支所で、さき頃、大阪経済事務所の神野技師がこれについて対談した内容を紹介する。

対談者

全国販売農協連大阪支所農林部 高岡 実
岡山県大阪経済事務所 技師 神野 一雄

神野 現在高岡さん全販連の大阪支所で年間取扱っておられる鶏卵の数量はどれ位ですか。

高岡 現在大阪市場だけで昭和35年度が約131万箱の計画ですが、去年は大体138万箱ほどですから、計画より2割5分から3割位の増加を見込んでいます。

神野 それでそのうち岡山県からの入荷量ですね、これはどれ位になっていますか。

高岡 岡山県から本年度は大体40万ケース、さきほどから申し上げておりますのは、13kg 1箱としての計算ですが大体40万箱位です。

神野 勿論、岡山県からの卵が数量的には1番多いと

思うんですが、2番目はどこの県ですか。

高岡 2番目は香川県が多いですね。

神野 それがどの位の数量ですか。

高岡 香川県が大体本年度は23万ケース位のものです。

神野 すると岡山は40万で、香川は23万ケースと言うことでしょうか。

高岡 ええそうです。

神野 そうしますと岡山が現在占めている%はどれ位ですか。

高岡 大体33%になると思います。

神野 そうすると数においては勿論第1位と言えるわけですね。

高岡 ええそうです。

神野 それで次に品質の問題なんですが、岡山の鶏卵の悪い点と言いますか、色々荷受けの方から苦情が出るという点についてお伺いしたいと思うんですが、一番目立って悪いというのはどう言うところでしょうか。

高岡 目立って悪いところといたしましては、大体選別の点において、他の優秀な例えば愛知県あたりと比べますと、これが出来ていない、普通業者が小売へ渡します場合に大体、卵の粒の大きさによって販売して行きます。何個入りの卵がほしいと言うと、大体粒の大きさが揃っていると言う点が、岡山の場合、そう言う大中小の選別が出来ていないために非常に小売屋へ売りにくいという風な点が常に指摘される点でございますね。

神野 これは選別が悪いと言うのは結局、各生産者が、農協さんですか、そう言ったところで荷造りをされる場合ですね、何かそこに荷造りする方法にですね、或は集荷する方法に欠点があるわけじゃないんかと思うんですが。

高岡 その点ですね、特に当初岡山経済連あたりが、

岡山畜産便り1960.06

集荷の指導をいたしましたときに経費が安く上ると、言う面から、その以前は町村単位の農協へ集めて、そこで集卵し選別するという方法を取っていたのですが、その経費を少なくするために、現在では部落集荷をし、そこで選別し、荷造りすると言うような形になってきています。そこで、部落、部落に個々に集る荷物が非常に少い、そういう点が選別がしにくい原因じゃなかろうかと思われるんです。

神野 そうするとそれを改めないで、なかなか品質がよくなると、こう言うことなんですか。

高岡 ええそう言うことなんですね、その点今のところ非常に選別の問題で要望はしているんですが、なかなか岡山経済連としても実際にはそう言う指導が難しいと言うようなことなんですね。

神野 それからその次に悪いといいますか、改めなければならないと言うような点はどこでございませうか。

高岡 その次にまだ、やはり地区によりましては、相当よれ卵が見られること、そう言う点も、まあそれでも以前のように糞付きと言うようなものはないのですが、まだきれいにさせていただく場合でも、薄汚れたところが相当残っていると、言うようなものが非常に多いわけなんです。と言うのは、もっと手入れの仕方を厳重にさせていただいて、本当の食膳に上るような卵と言いますか、薄汚れたところのないような荷物にして出していただければ完全と思っているんですが。

神野 今一步と言うところなんですか。

高岡 ええ今一步と言うところなんですね。

神野 量目だとか言うことは。

高岡 ええ量目も往々にして、量目不足と言う声も聞くわけなんです、これはまあ一部でございまして、その都度そう言う不足した農協さんの方へ連絡して改善していただくようにと、そういう風になっているわけなんです。

神野 今悪い点を言っていたいたわけなんです、

岡山の卵の良い点をですね、こう言うところは他の県よりも良いと言うことは。

高岡 よい点はですね、大阪府下あたりの卵に比べると、非常に中の黄味の色が良いと、そういう点が非常に、香川あたりの卵に比べても岡山の卵の方が黄味の色は良いと言うことで、これは非常に好評を博しておると言うことなんです。

神野 それから割と日保が良いと言うことは。

高岡 ええそう言う点も夏場割合にこの一土地柄にもよりますが、大体山手（山間地）の卵の方が日保が良いと、言うことで業者あたりから非常に喜ばれておる訳なんです。

神野 これはどうもありがとうございました。